

		科目コード	217
科目名	地域看護学特論Ⅱ (Advanced Study on Community Health Nursing Ⅱ)	選択区分	選択
単位数 (時間)	2 単位 (30時間)	履修時期	1 後
担当者	野村 美千江		
授業概要	地域看護の対象としての組織と協働する対象としての組織をアセスメントする基礎的知識を得るために、組織論についての主流な考え方の変遷を踏まえつつ「組織」を学術的に分析するための概念を整理する。また、研究を進めるための汎用スキルとして論文クリティークの基礎知識と技術を学ぶ。		
授業目標	① 組織構造論、組織行動論、リーダーシップ論、組織の成長段階に応じた適切な組織の在り方について理解できる。 ② 組織アセスメントの意義・内容・方法が説明できる。 ③ 論文クリティークのスキルを修得し、自己の課題解決に活用できる。		

授業内容とスケジュール

回	項目	内 容
1	ガイダンス	組織を学ぶ必要性、研究を進めるための知識と汎用性スキル
2	組織論の基礎	組織の定義、組織論の枠組み、
3		組織による環境の戦略的選択、組織への環境からのコントロール、組織の有効性指標
4	組織構造と組織文化	公的セクターの組織、ヒューマン・サービスの組織 ボランティア組織
5		組織デザインに影響を与える変数、組織文化
6	組織内プロセスと組織の発展・変革	モチベーション、リーダーシップ、コンフリクト・マネジメント
7		組織の長期適応と発展過程、組織の戦略的変革
8	地域看護学と組織論	実践・研究の両側面から組織アセスメントを議論する
9	論文クリティークとは	研究とクリティカルシンキング
10	地域看護分野の論文クリティークの基礎知識	魅力的な研究テーマと枠組み、研究方法のクリティーク
11・12		ケーススタディ・質的研究・量的研究
13・14		わかりやすい研究結果の見せ方、考察のクリティーク
15	今後に向けて	地域看護実践上の課題解決や施策化における研究活用
成績評価方法	学習課題の分析力・プレゼン力・討議力を評価 (自己評価 50%・教員評価 50%)	
必携あるいは参考図書・文献	必携図書 ① 桑田耕太郎・田尾雅夫 (2010) : 組織論 (補訂版)、有斐閣. ② 横山美江編 (2010) : よくわかる地域看護研究の進め方・まとめ方 保健事業の企画立案から評価への効果的な活用をめざして、医歯薬出版. ③ 山川みやえ&牧本清子 (2014) : 「よくわかる看護研究論文のクリティーク」日本看護研究出版会.	
備 考	本講義の前提として地域看護学特論Ⅰの受講と地域在宅分野の経験が望ましい。	